

平成29年度食品衛生監視指導計画(案)の策定について (平成28年度計画からの主な変更点)

金沢市では、食品の安全を確保するための施策として毎年度策定しており、別添のとおり平成29年度の計画案を作成しました。

平成28年度食品衛生監視指導計画からの主な変更点は以下のとおりです。

主な変更点

頁	項目	変更内容等
1	第1 策定の趣旨	食品等事業者は、食に対する安心の確保に努めるとした。食品等事業者、市民、行政間の情報及び意見の交換について記載した。
1	第2-1 監視指導の総則的事項	1及び4について整理した。
2	第2-3 表中	BSEスクリーニング検査を削除した。
5	第2-3-1 平成29年度の重点監視項目	今年度の重点的監視項目の順に並べ替えた。特にHACCP制度化に伴う監視指導に重点をおくこととした。
5	第2-3-3 表中 対象施設の分類と監視回数	各分類の内容及び具体例の文言を整理した。 対象施設の分類を見直した。老人福祉施設等を1年に1回から3年に1回とした。量販店のテナントを2年に1回から許可更新時の監視とした。
7	第2-4-1 食肉衛生検査所におけると畜検査等	牛のセシウムスクリーニング検査及びBSEスクリーニング検査を削除した。
7	第2-4-4 市内に流通する食品の収去検査	放射性セシウム検査に関する文言を削除した。
7	第2-4-5 おもちゃ・容器包装の収去検査	健康食品の検査を削除し、おもちゃ・容器包装の収去検査を繰り上げた。
8	第2-5-3 違反事実の公表	公表の要件を整理した。
9	第5 食品等事業者の自主的な衛生管理の実施に関する事項	今年度の重点的監視項目の順に並べ替えた。特に食品等事業者に対するHACCP導入の推進に重点をおくこととした。

頁	項目	変更内容等
別表 1 ～ 3		別表の順序を、本文の変更に従い整理した。
別表 2	平成 2 9 年度食 品等収去検査計 画	<p>BSE スクリーニング検査を削除した。</p> <p>枝肉拭取り検査(牛)</p> <p>腸管出血性大腸菌食中毒防止対策の 3 年計 画が終了したため、見込み数を修正した。</p> <p>1 9 0 検体 → 8 0 検体</p> <p>4. 食品の販売における安全確保</p> <p>生食用カキ規格検査</p> <p>冬期のノロウイルス対策として検体数を増加 1 0 検体 → 2 0 検体</p> <p>健康食品の買取り検査を削除した。</p>
別表 3	主要検査機器	理化学検査に使用する機器を追加した。